

思い出の学び舎に感謝を込めて

小学校閉校に伴うありがとうの会を開催しました

問 教育委員会適正配置推進室 ☎58 - 2111 (内線7106)

教育委員会適正配置推進室だより[第20号] ※第1～19号は市ホームページでご覧いただけます。

つくばみらい市立
すみれ幼稚園

令和2年3月末で閉校となった三島小学校と東小学校は、8月末で校舎としての役割を終え、9月からはそれぞれ公立幼稚園（わかさ幼稚園・すみれ幼稚園）として生まれ変わりました。

市では、8月29日にそれぞれの学校で「小学校閉校に伴うありがとうの会」を開催し、小学校にゆかりのある地域の方々や保護者の皆さまと、小学校への感謝の想いを共有しました。

当日は、体育館でセレモニーや物品譲渡会を行うとともに、校舎から園舎へと改修した施設の内覧会を実施しました。

児童代表から校旗返納

セレモニーでは、児童代表として、三島小学校と東小学校を最後に卒業した中学校の生徒たちが、小田川市長と福田教育長へ校旗を返納しました。

三島小学校の児童代表として校旗を返納した桑原詩さんは「今までずっとお世話になってきたから、代表として選ばれて嬉しい。遊具や校舎がガラッと変わってしまったことへの悲しさもある。それでも、使ってもらえることは嬉しい」と語ってくれました。

ありがとうの会に訪れていた旧東小学校の教員である菅野先

生は、「3月にはできなかったが、閉校するにあたって一つの区切りを迎えることができて良かったと思う。園舎が変わっても、子どもが元気に集う地域の宝として残ってほしい」と笑みを浮かべました。

学校備品の譲渡会も開催

物品譲渡会では、市民の方々に向けて、使わなくなった学校備品の無償譲渡を行いました。会場では、思い思いに物品を選ぶ姿がみられました。

三島小学校での物品譲渡会に参加していた加画さんは「校舎が取り壊しにならなくてよかった。こうして色々なものが使われて残っていくのは嬉しい」と、譲渡会の品を眺めながら話してくれました。



1



2



3



4



5



6

1：東小学校の児童代表として校旗を手にする伊丹美鈴さん^{いたのみすず}と浅野陸さん^{あきのりく}／2：三島小学校の児童代表として校旗を返納する桑原詩さん^{くわばらうた}（左手前）と伊藤慎之助さん^{いとうしんのすけ}（左奥）／3：セレモニーであいさつをする小田川市長／4、5、6：物品譲渡会では思い思いに学校備品を選ぶ姿が見られた